

# 高齢者の就労等に対する意識調査 報告書

平成28年6月

総社市 保健福祉部 長寿介護課

# 目次

## 目次

調査の概要	1
回答者の属性	2
就労意識	5
就労条件, 相談窓口	8
ボランティア	11
シルバー人材センター	12
生活圏域分析	13
自由記述	20

# 調査の概要

## 調査の目的

総社市に在住する高齢者の就労等に関する意識調査を実施することにより、就労やボランティア活動等に関する高齢者の意識状況を把握し、本市の「生涯現役社会」の実現に向けた施策の推進に活用するため調査を行う。

## 調査の設計

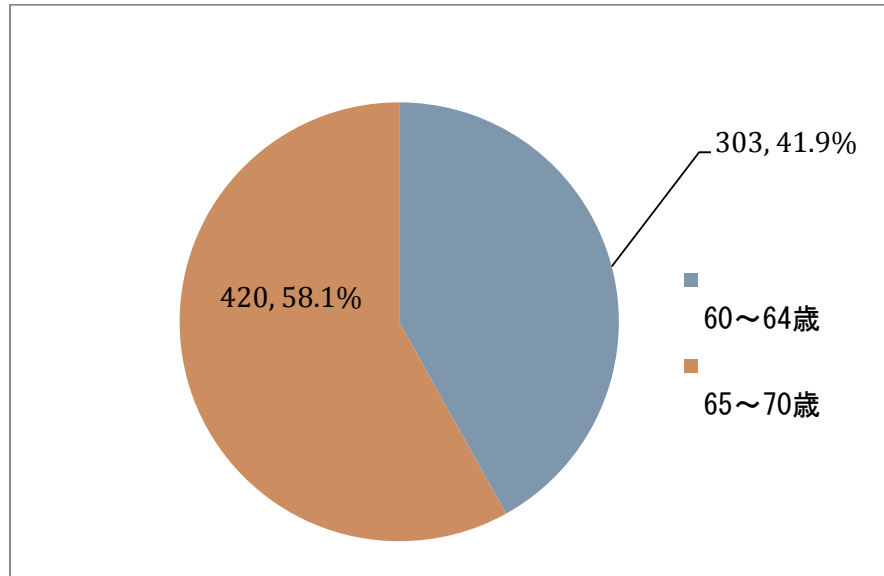
- 調査地域 総社市
- 調査対象 市内在住の60歳～70歳の方
- 調査方法 郵送による配布・回収
- 調査期間 平成28年4月11日（月）～平成28年5月6日（金）
- 抽出方法 層化抽出法（60歳～70歳の方を生活圏域ごとに男女別に1歳刻みに抽出）

## 回収結果

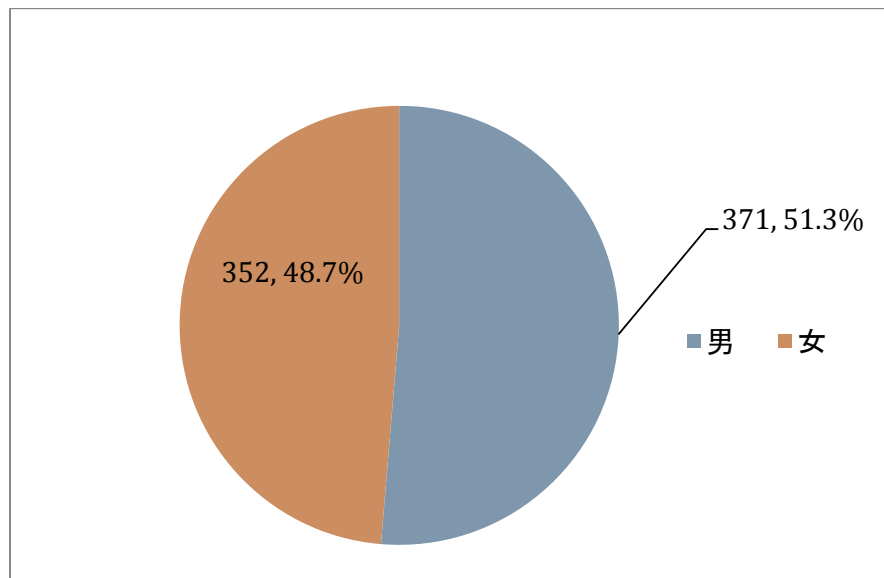
調査対象者数	有効回収数	有効回収率
1,200人	723人	60.25%

# 回答者の属性

(1) 年齢  
N=723



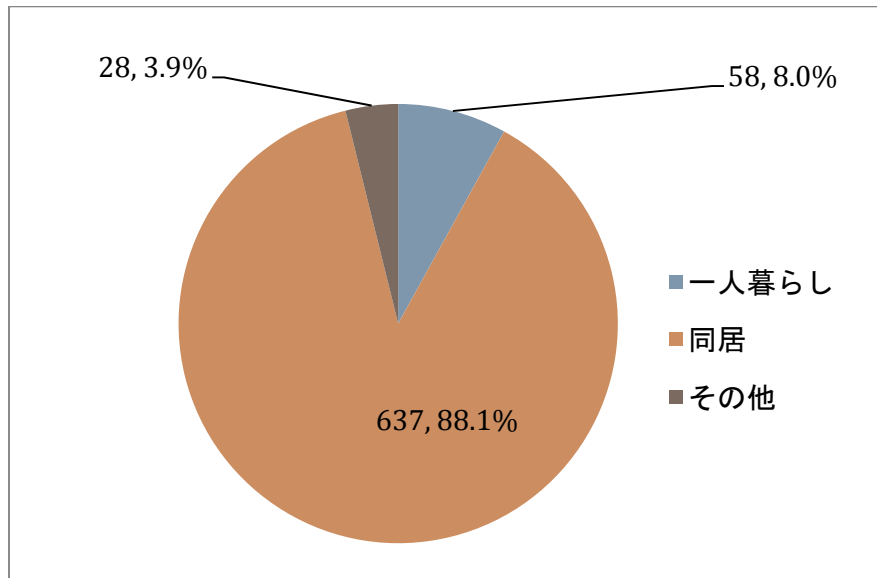
(2) 性別  
N=723



# 回答者の属性

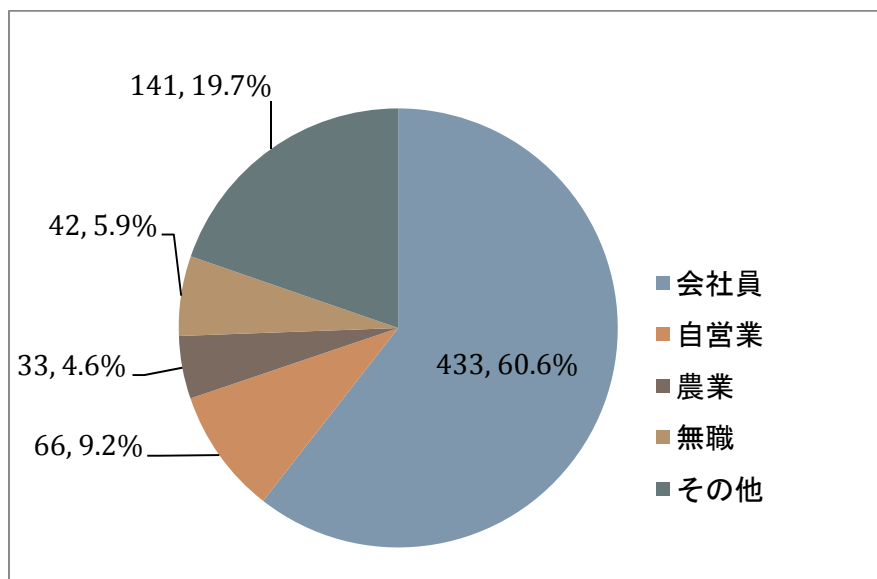
## (3) 家族構成

N=723



## (4) 現在までの仕事

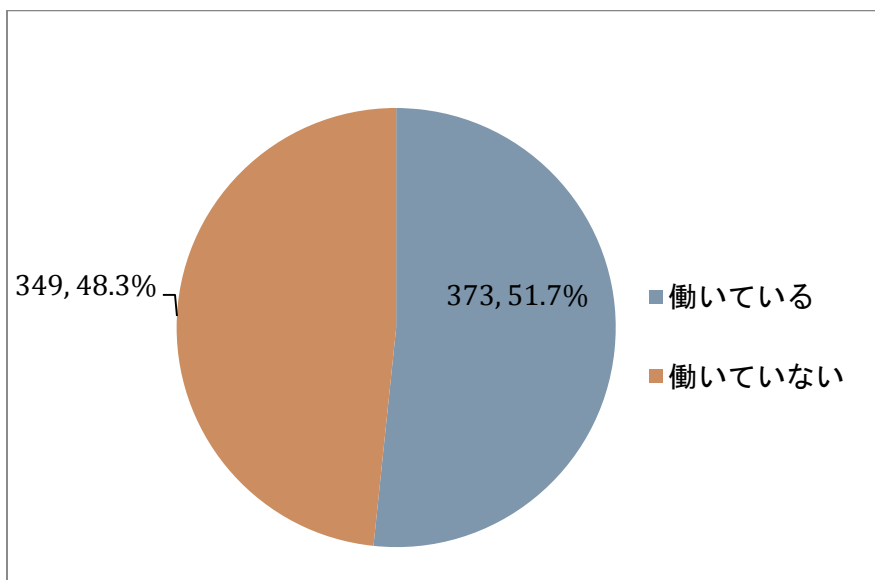
N=715



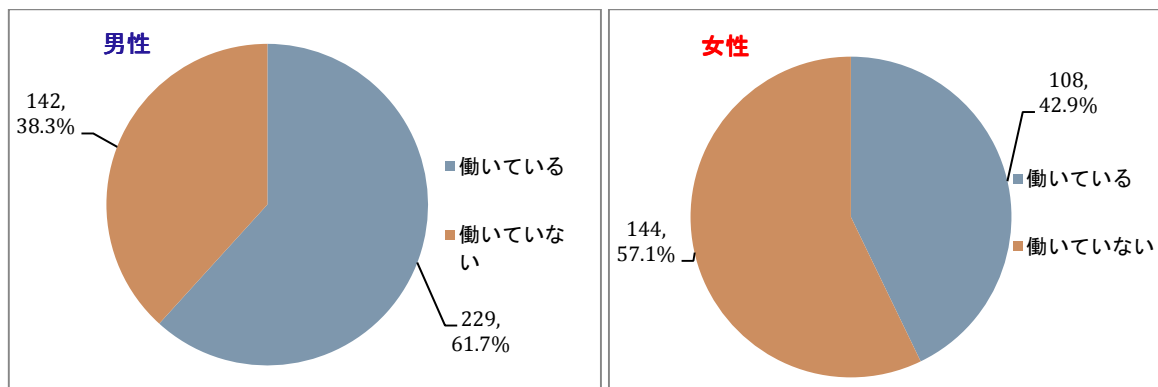
# 就労意識

(5) 現在、働いているか？

N=722



【男女内訳】

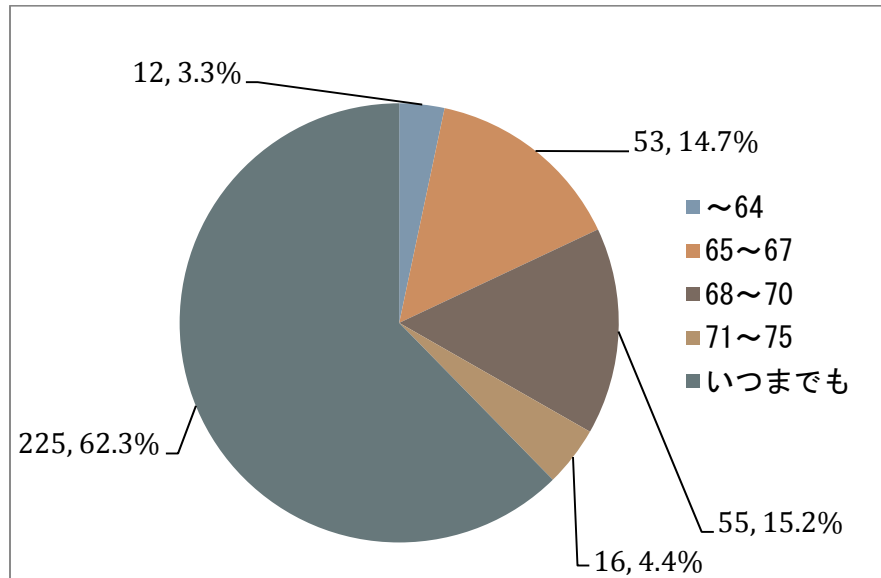


現在働いている人は、全体で見ると約半数である。男性は、約6割、女性は約4割が働いている。

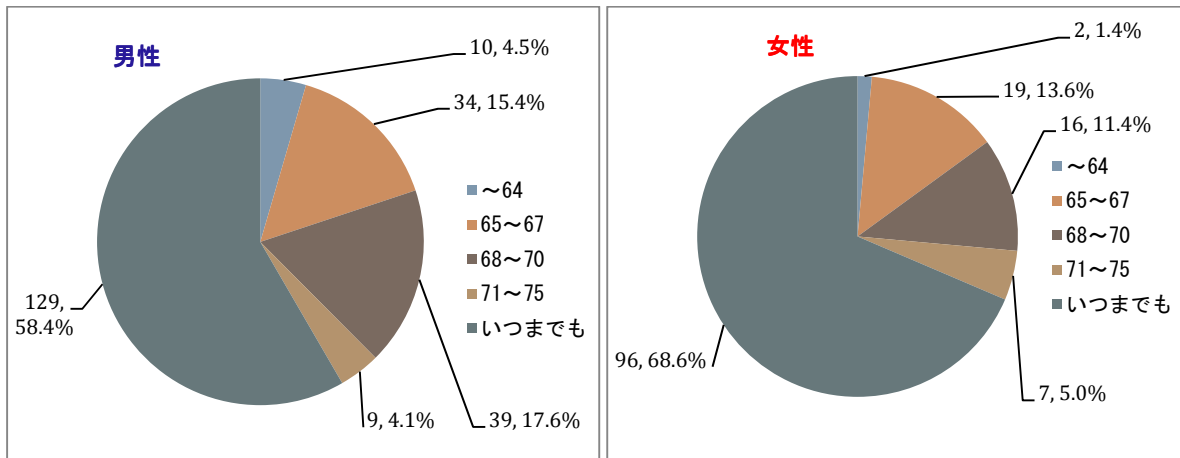
# 就労意識

## ●現在、働いている人 N=361

### (6) 何歳まで働きたいか？ N=361



### 【男女内訳】

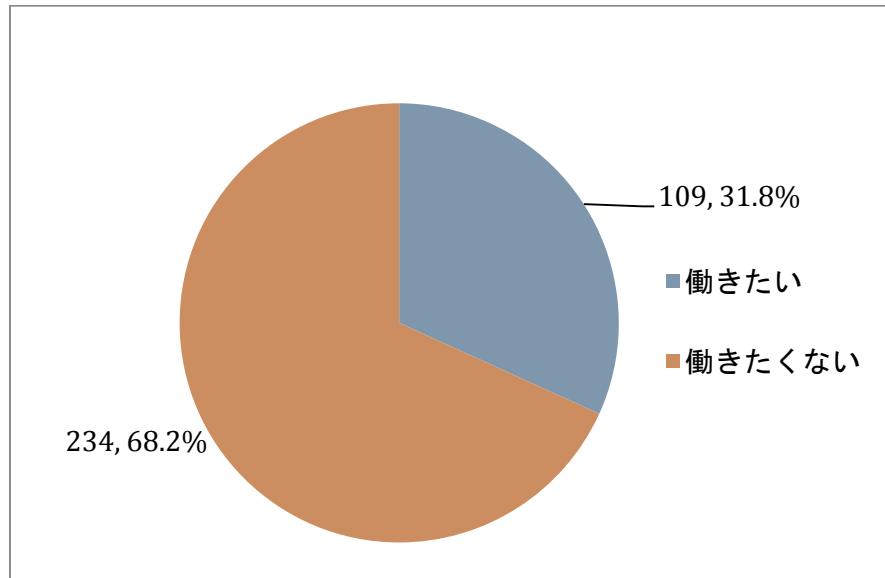


現在働いている人でいつまでも働きたい人は、約6割であるが、約96%の人が65歳を過ぎても引き続き働きたいと答えている。70歳を過ぎても働きたいと思っている人は、約67%である。女性の方が働きたい意識は強い。

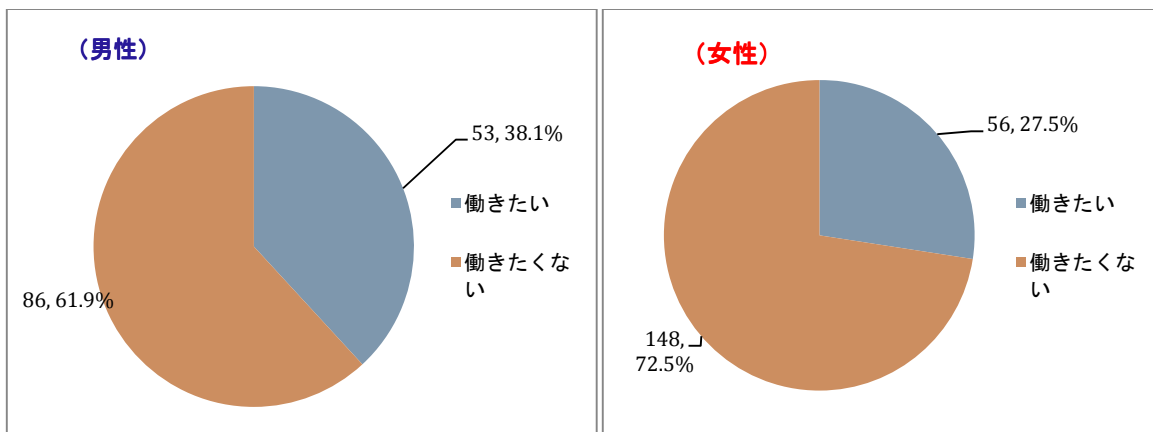
# 就労意識

## ●現在働いていない人 N=349

(7) 今後働きたいか? N=343



### 【男女内訳】



現在、働いていない人で、今後働きたい人は約3割。男性の方が今後働きたい意識が強い。

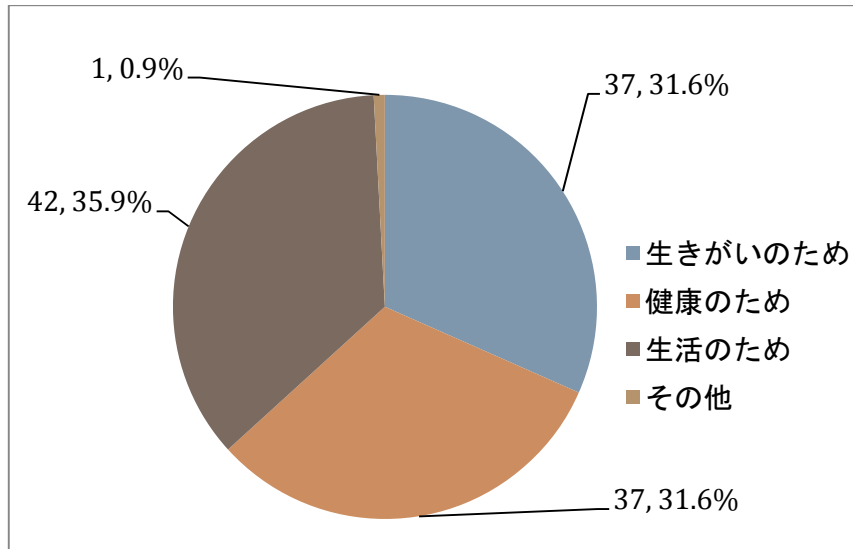
全体で見ると、現在、働いている人（361人）でいつまでも働きたい人（225人：62.3%）及び現在、働いていない人（349人）で今後働きたい人（109人：31.8%）を含めるといつまでも働きたい人の割合は約半数程度と考えられる。（ $225+109$ （いつまでも働きたいかは不明であるがいつまでも働きたいとした場合） $=334$ ） $334/723=46.2\%$ ）



# 就労意識

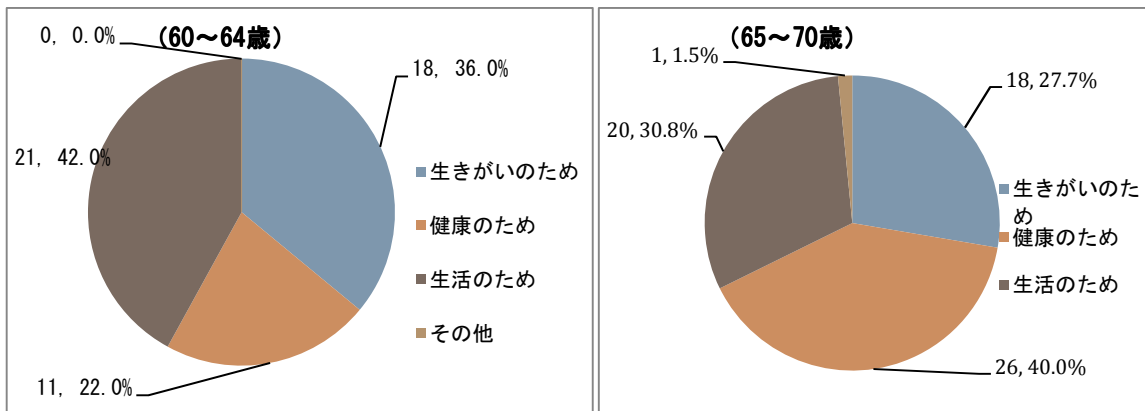
(8) なぜ働きたいか？（現在働いていない人で今後働きたい人）【複数回答】

N=107



生きがい、健康、生活のところが約1/3ずつである。

【年齢内訳】

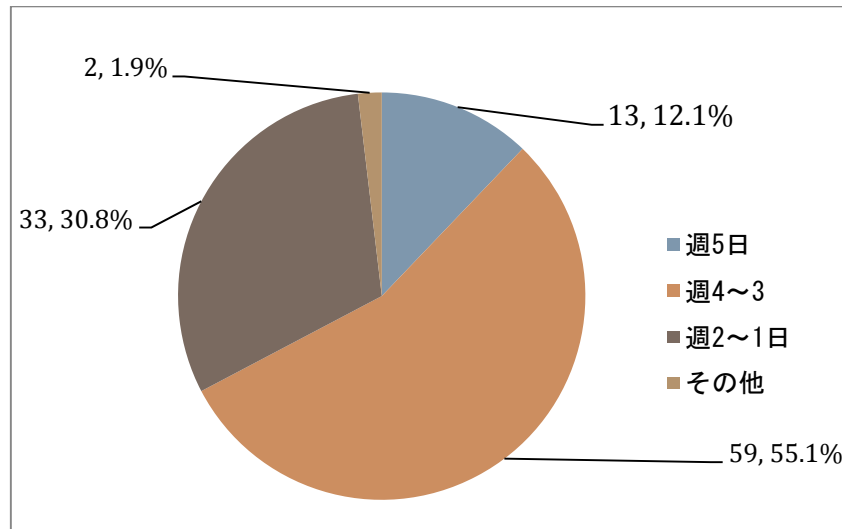


年齢別にみると、年齢層が高いほど、「生活のため」でなく、「生きがい」や「健康のため」の割合が多くなっていく。

# 就労意識

(9) 働く頻度は？（現在働いていない人で今後働きたい人）

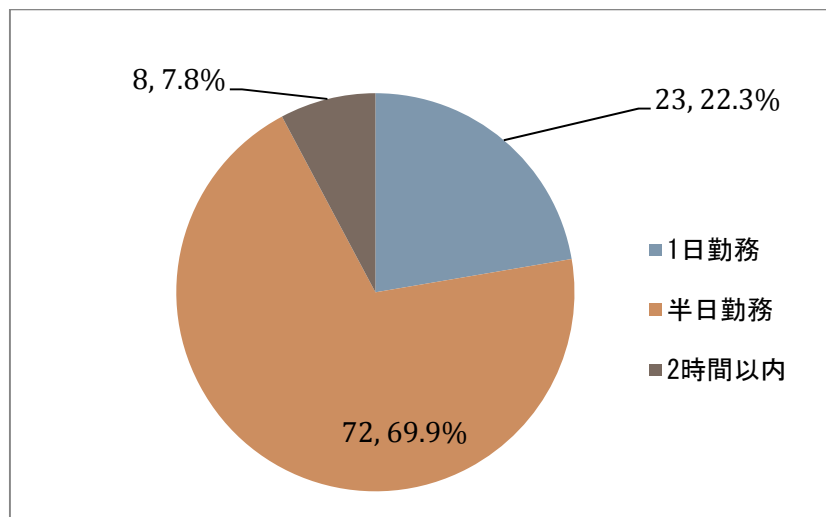
N=107



週に3~4日が約6割である。

(10) 勤務時間は？（現在働いていない人で今後働きたい人）

N=103

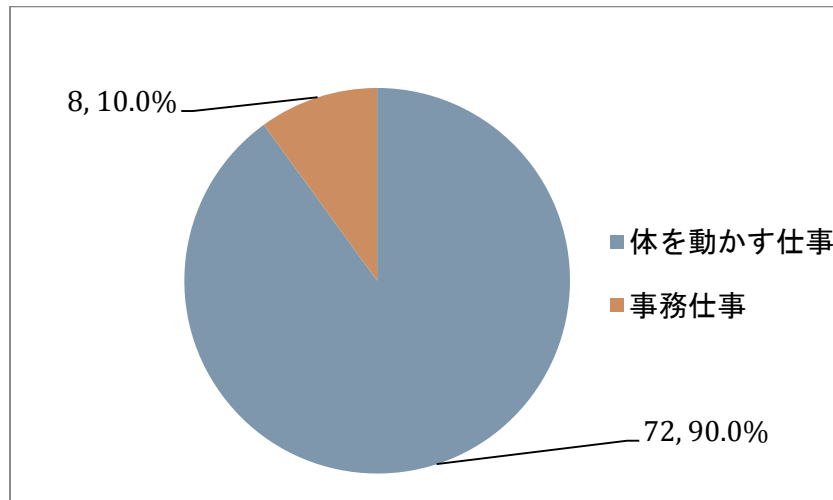


半日勤務が最も多く約7割である。

# 就労意識

(11) 今後働くとしたらどんな仕事？（現在働いていない人で今後働きたい人）

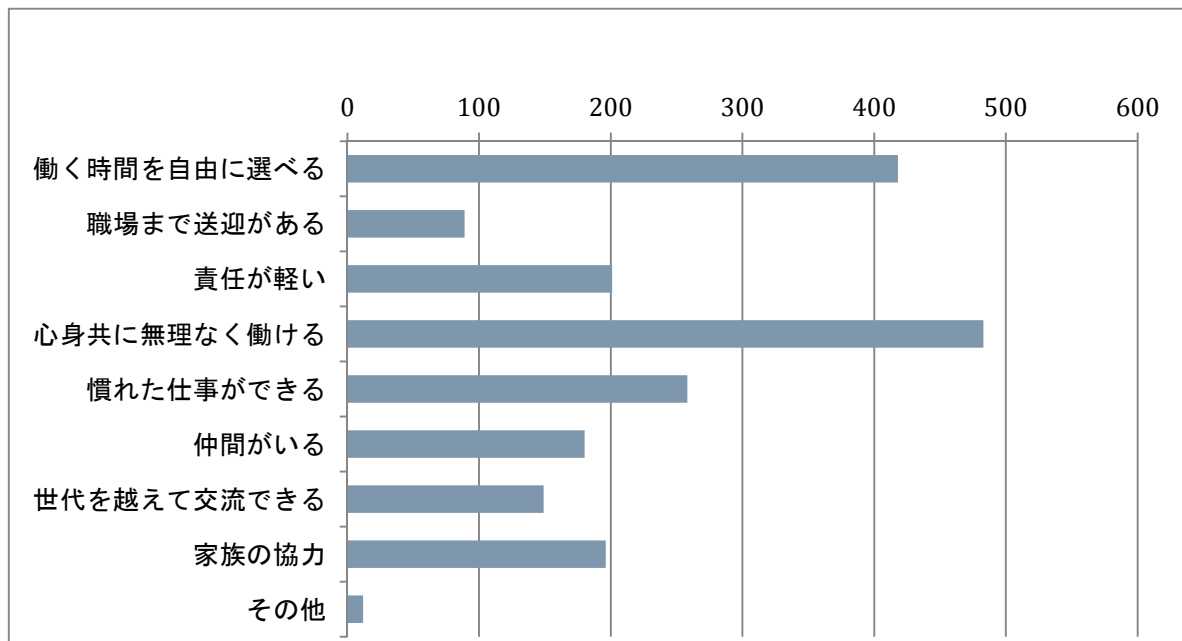
N=80



体を動かす仕事を希望する者が大半である。

(12) 高齢者が働くうえでどんな条件が必要と思うか？【複数回答】

N=723

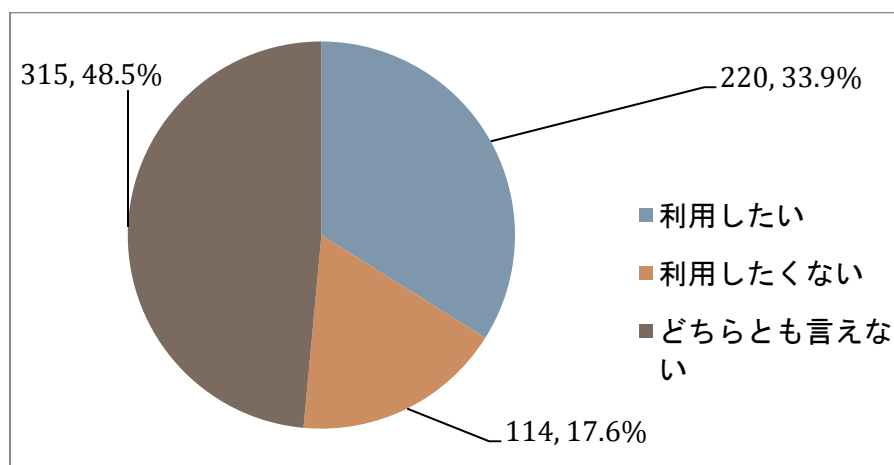


心身共に無理なく働け、勤務時間も柔軟に対応できる仕事を求めている者が多い。

## 就労条件, 相談窓口

(13) 高齢者専用の就労支援相談窓口を利用したいか？

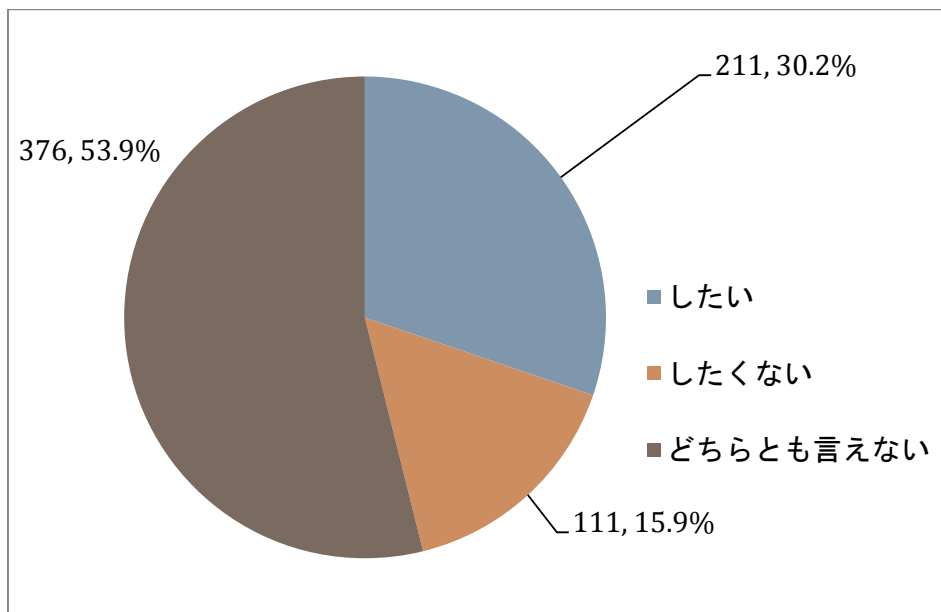
N=649



「利用したい」は約34%、「利用したくない」は約18%。ニーズは高い。

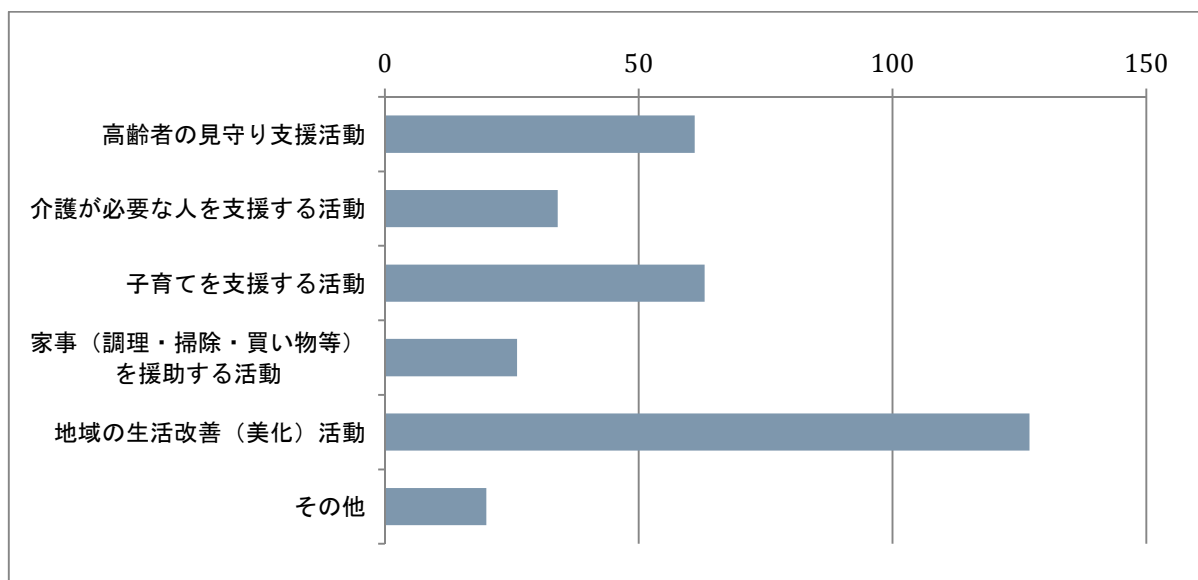
# ボランティア

(14) 今後、ボランティア活動をしたいか？ N=698



「ボランティアをしたい」割合は約30%と高い。

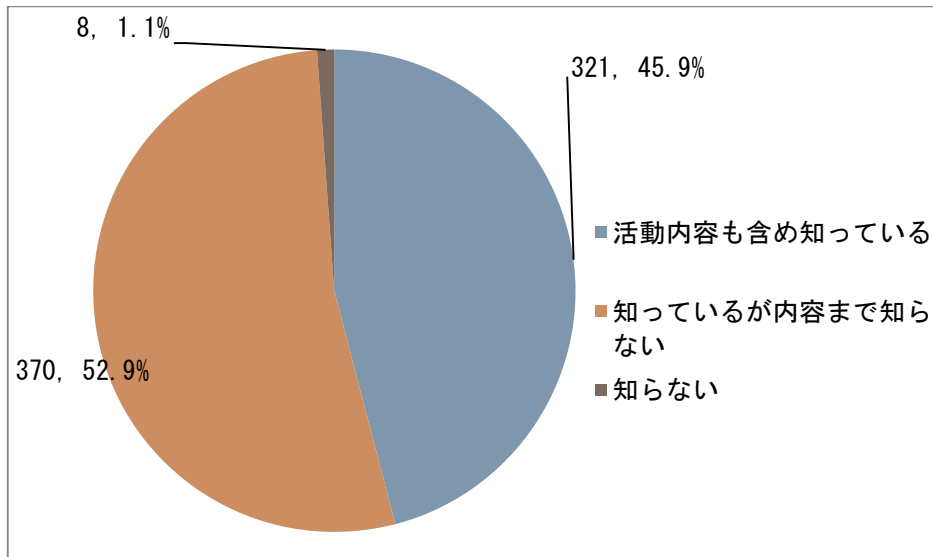
(15) どんなボランティア活動をしたいか？ N=211



地域の美化活動が最も多いが、「高齢者支援」「子育て支援」に関心が高い。

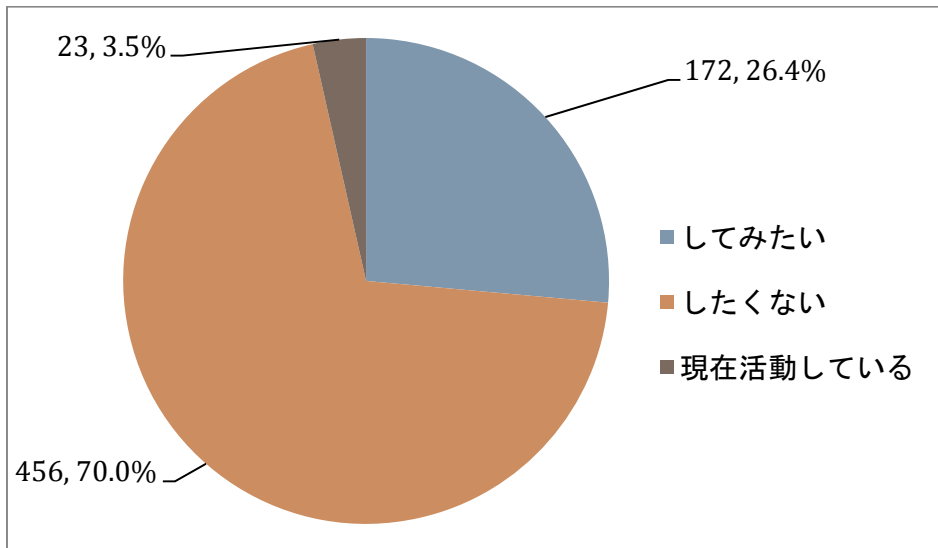
# シルバー人材センター

(16) シルバー人材センターを知っているか？ N=699



「活動内容まで知らない」が約半数である。

(17) シルバー人材センターの活動をしてみたいか？ N=651

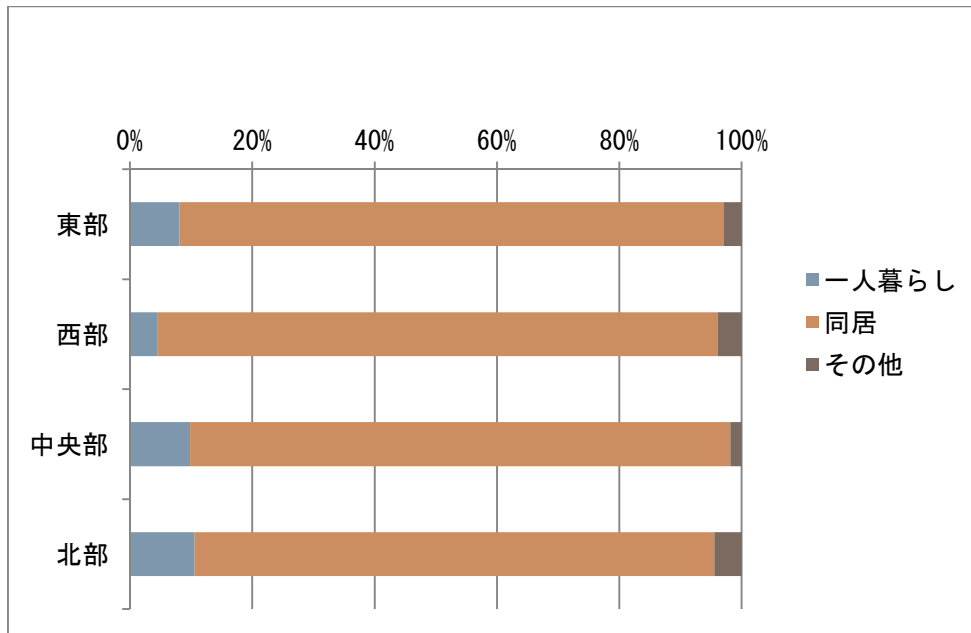


「したくない」が約70%と多い。

# 生活圈域分析

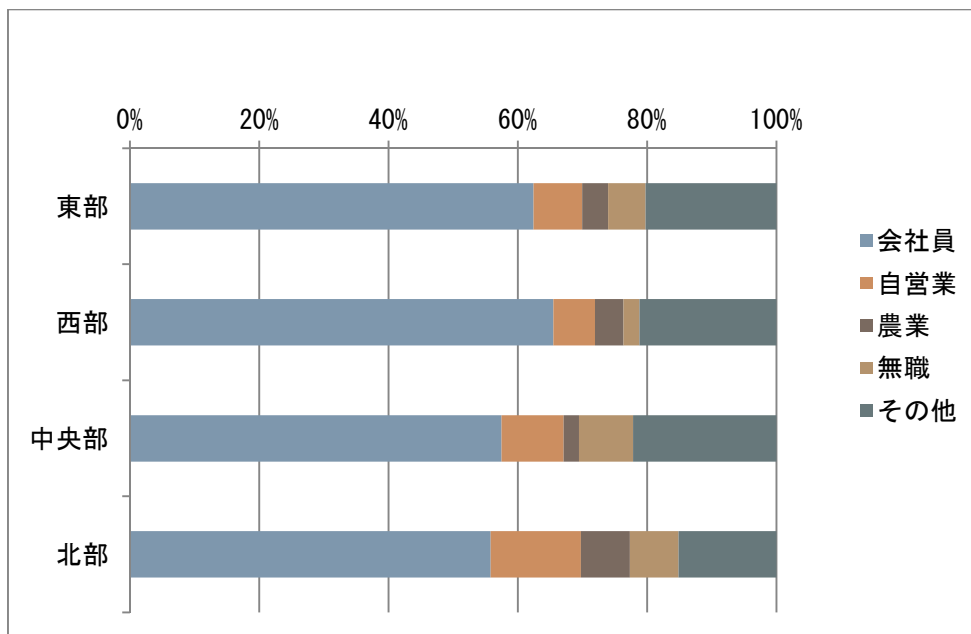
# 生活圏域分析

## (18) 家族構成



北部は、一人暮らしが多い

## (19) 現在までの仕事

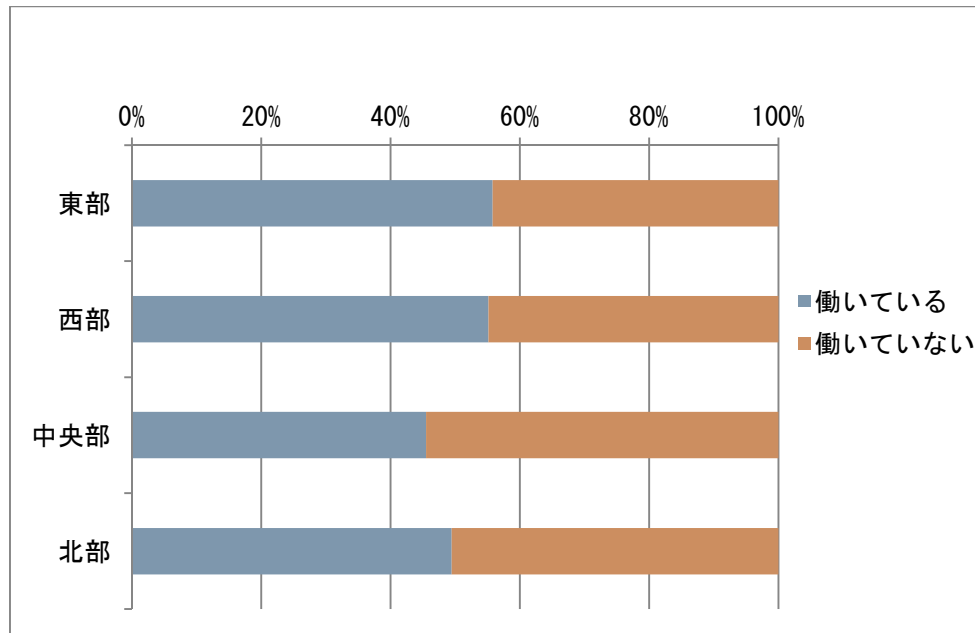


北部は、農業、自営業が多い。また、無職の割合は、中央部、北部が高い。



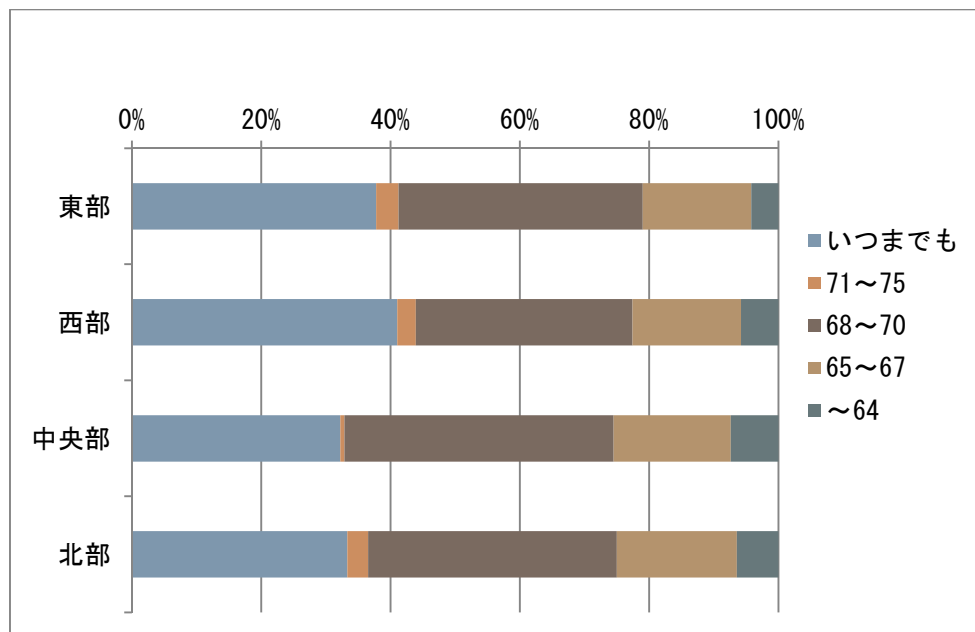
# 生活圏域分析

(20) 現在働いているか？



中央部及び北部は、働いていない割合が多い。

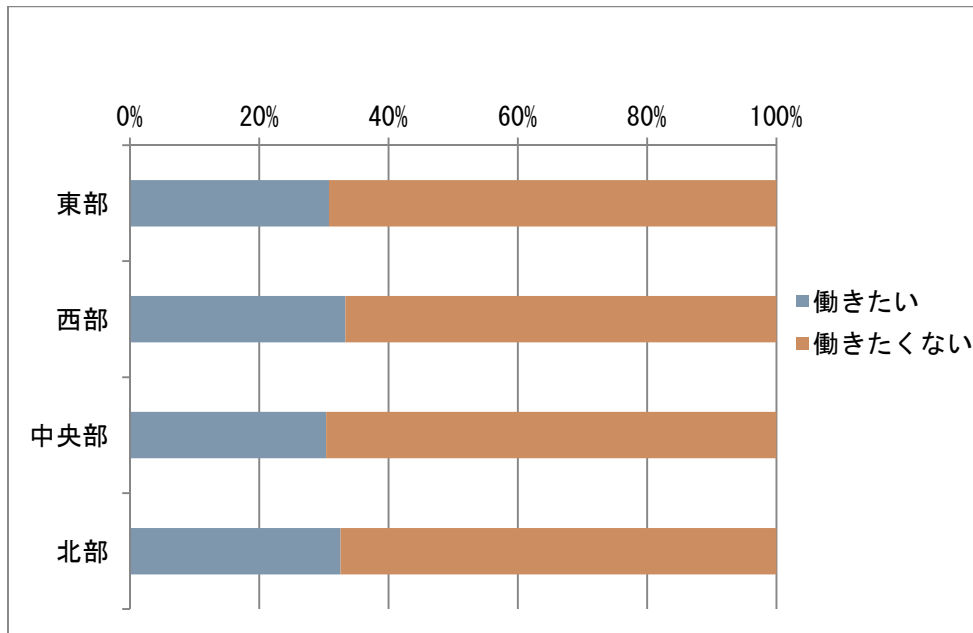
(21) 何歳まで働きたいか？【現在働いている人】



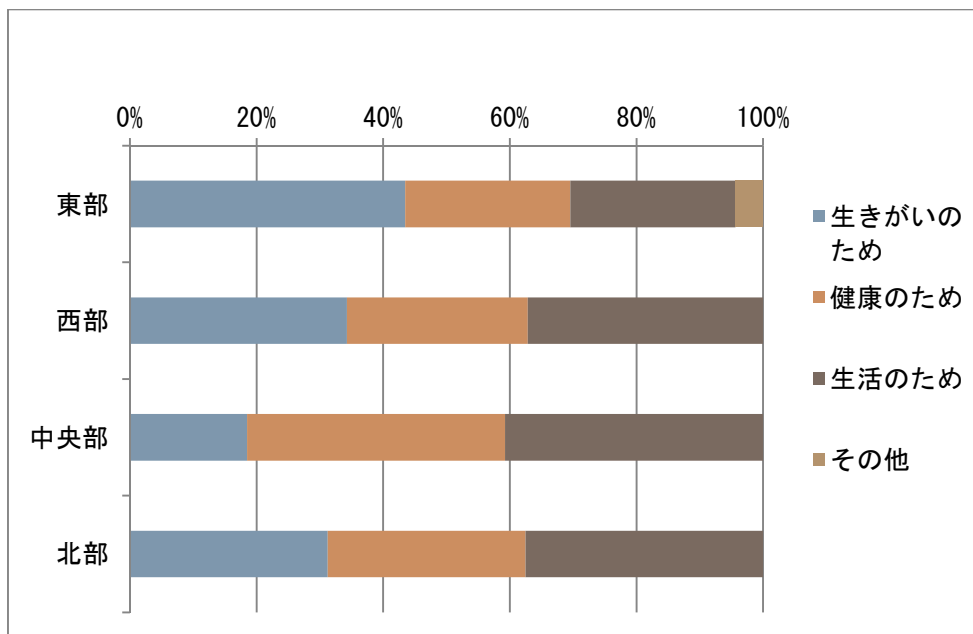
西部は、75歳まで働きたい割合が多く、中央部及び北部は少ない。

# 生活圏域分析

(22) 今後働きたいか？【現在働いていない人】



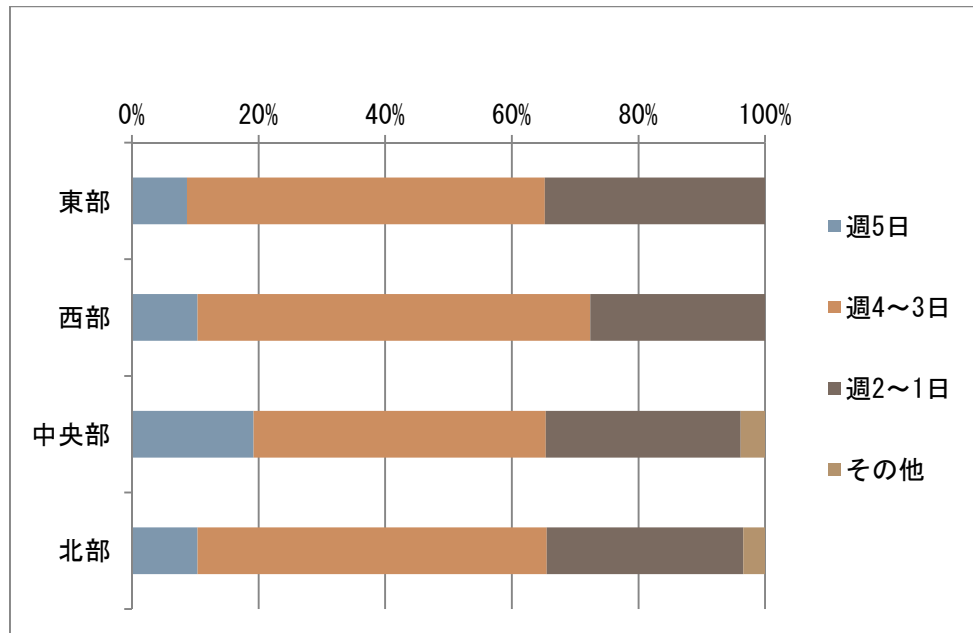
(23) なぜ働きたいか？【現在働いていない人】



中央部は、生活と健康のために働きたいと思っている割合が高い。

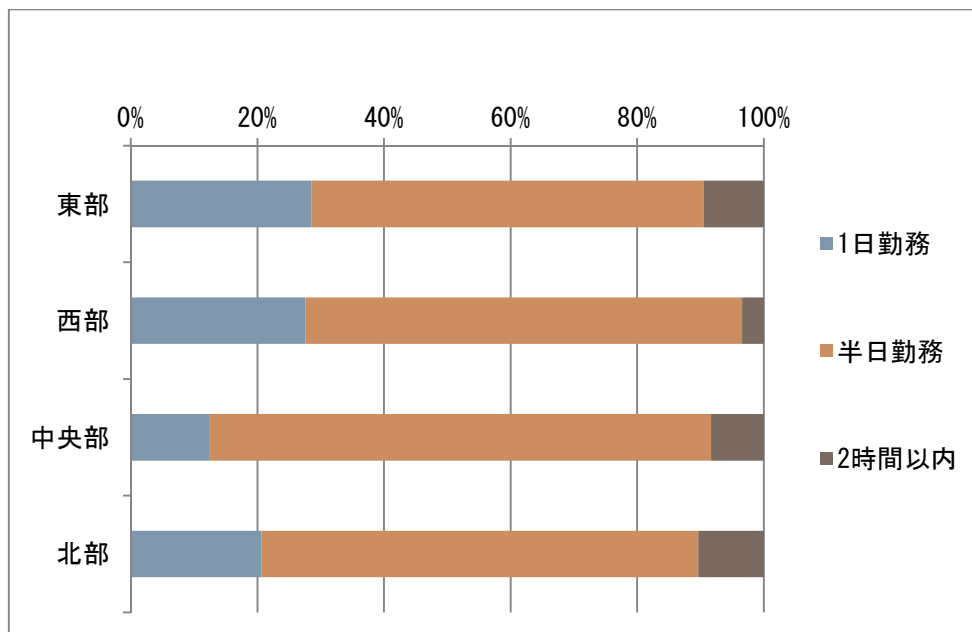
# 生活圏域分析

## (24) 働く頻度？【現在働いていない人で今後働きたい人】



中央部は、週5日働きたい人の割合が高い。

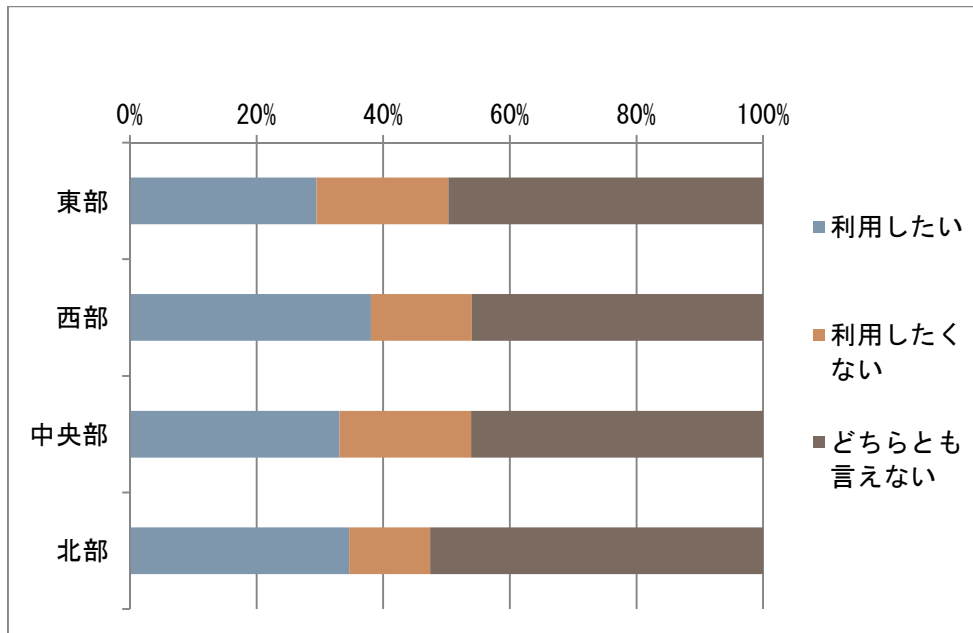
## (25) 勤務時間は？【現在働いていない人で今後働きたい人】



中央部、北部は、1日勤務を希望する人の割合が少ない。

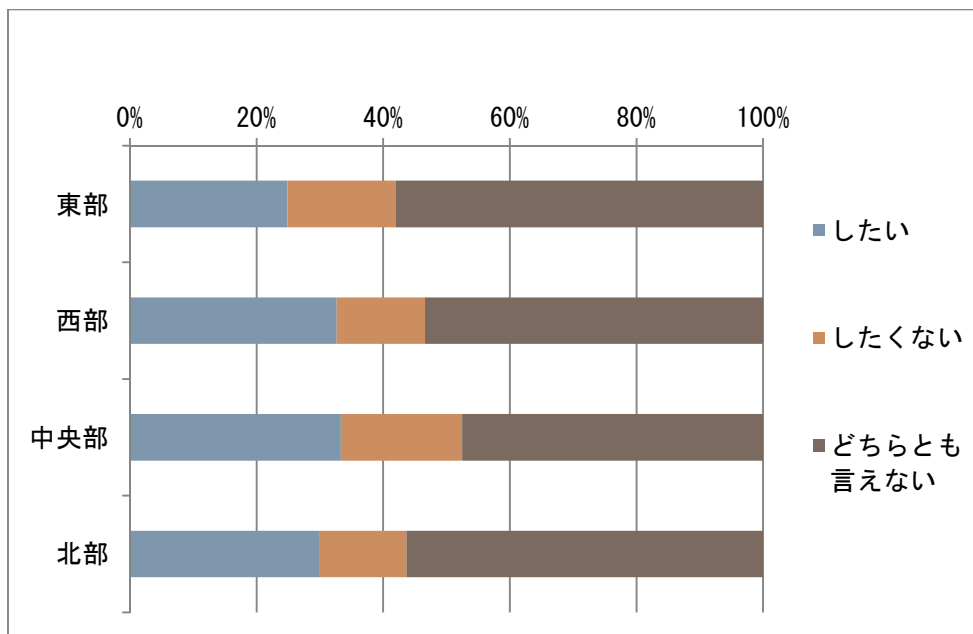
# 生活圏域分析

## (26) 高齢者専門の就労支援窓口の利用？



西部は、利用したい割合が若干高い。

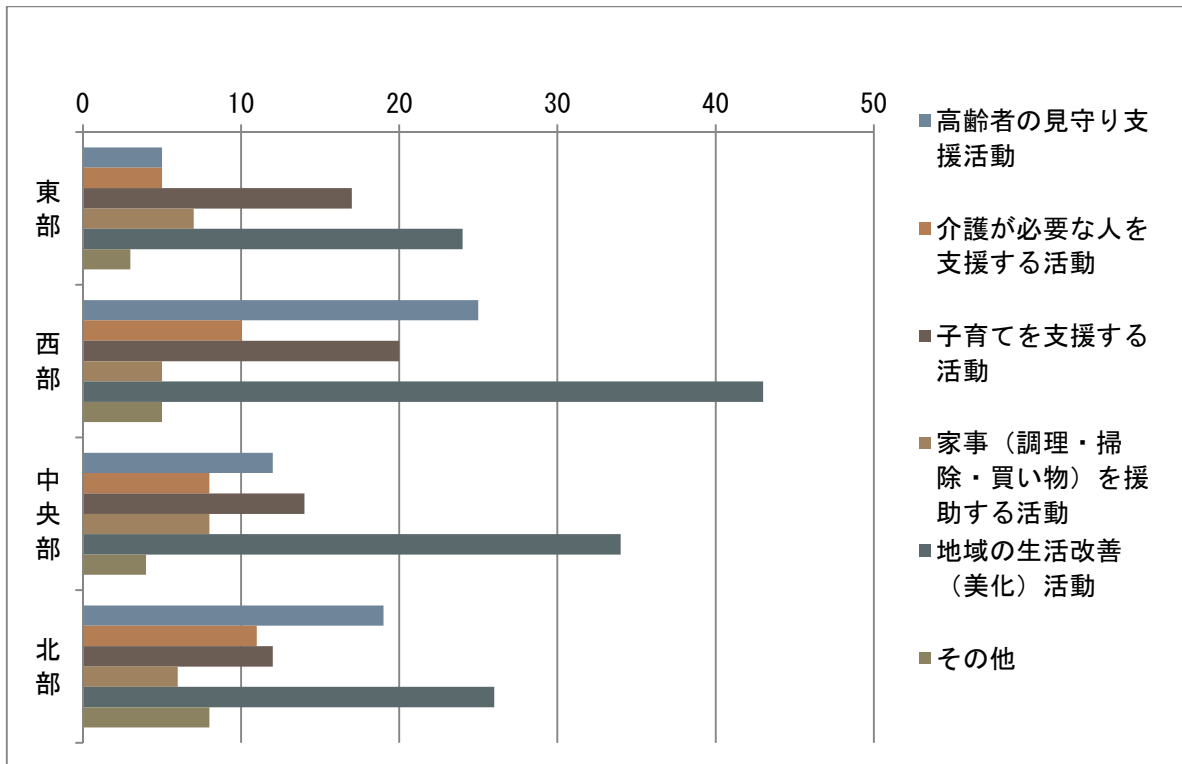
## (27) ボランティア活動をしたいか？



東部は、ボランティアをしたい人の割合が少し低い。

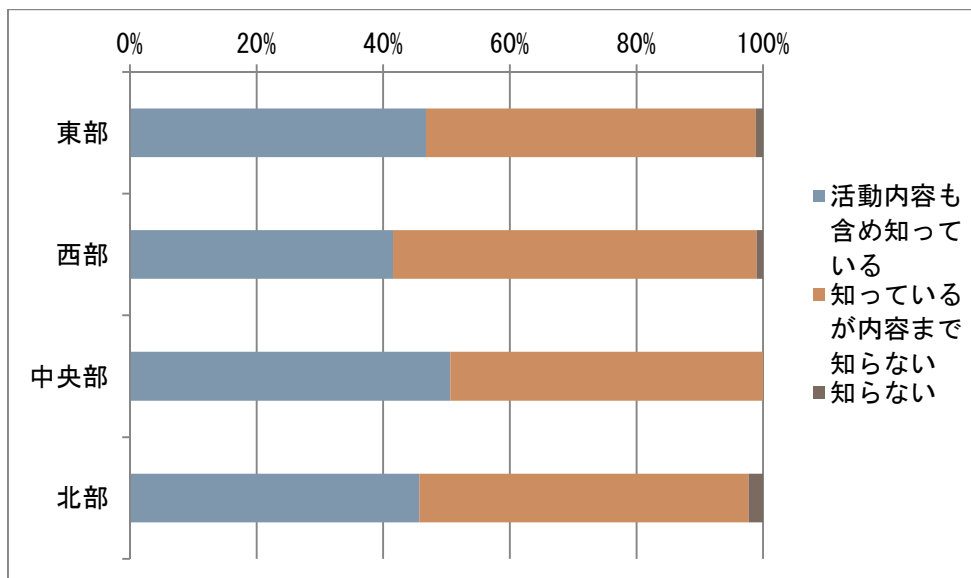
# 生活圏域分析

(28) どんなボランティア活動をしたいか？【ボランティアをしたい人：複数回答】



西部，北部は「高齢者の見守り支援活動」，「介護が必要な人を支援する活動」をしたい人が多い。逆に東部は少ない。

(29) シルバー人材センターを知っているか？



## 【意欲的なご意見】

- ・現状を考えれば働く意欲があり、働く体力がある人は出来るだけ働くべきだと思う。
- ・知的な能力活用のを創ってほしい。
- ・働けるうちは健康のためにもよいと思うし、ボケ防止だと思えますので働きます。
- ・就労の希望がある人には就労支援窓口を多く設けて働いてもらい、国保を減らすべき。
- ・自営は働ける間には生活のため一生働く。
- ・自分の得意分野があれば参加したい。
- ・健康ならば少しでも働いた方がよいと思う。自分のため人のため。
- ・本件については、市側の手助けが必要と思われる。御用があればいつでも。
- ・少し時給は低くても手軽な余り責任のない仕事であれば希望者がおられるのを知っています。
- ・健康であればいつまでも就労したいと希望している。高齢者が相談できる窓口を早く開設してください。私も65歳を過ぎても働くつもりです。
- ・今までの経験が生かされる就労支援を。
- ・最近では65～70歳まで会社は働かせてもらえるので、このような調査をもう少し早くしてほしいです。
- ・生きがいとして働き、交流があれば元気が保てると思います。
- ・人のためになるような事。子どものメンタル的サポート。土器・古墳の整理、修復、磨く。相談的な対話。
- ・働く時間を自由に選択できて、人材に応じた能力で働き方を提供して下さる時間を与えて選択してもらえるのなら、たぶん身体が動く限り働きたい。
- ・無理なく続けられる(時間・内容)仕事があれば働いてみたい。ボランティアもどんな内容があるのか知りたい。
- ・現在、再任用で倉敷市水島まで勤務しているが、待遇面で自分にあう仕事があれば総社市内で働きたい。
- ・年を重ねるごとに「できることをできるだけする」という気持ちで無理をせず、しかし生き生きと生活できらたと思っています。
- ・会社員、主婦、自営業など何であれ、今まで自分がしてきた事を生かせる仕事、欲を言えば趣味も生かせるような仕事を自分の体力、家族の都合なども考えて無理のない働き方ができればベストです。その変わり、給料は少なくとも小遣い程度でよいと思う。子育て世代に負担がかからない事が大事である。
- ・元気ならば出来る事をして活力になれば良いと思う。人との交流で輪が広がり和になると思う。
- ・これからは年金も減っていくので収入の面からも就労の窓口を広げていただきたい。
- ・自分の経験、能力を役立てて、収入を得て、豊かな老後につなげる仕組みを構築していただきたい。
- ・元気であれば何歳でも働く所があればよい。
- ・今現在の職種で慣れた業務が継続できる間は身体のためにも働きたいと思う。
- ・元気な人は働いてよいのでは。
- ・何歳になっても健康で働く意欲のある人は頑張ればよいと思います。
- ・自分の体力に見合った仕事があれば就労することは大変よいと思います。
- ・地域の見守りや清掃を通じて、人の役に立つ仕事を生涯したいため、健康的な催事必要。65

## 自由記述

歳はお年寄りではないです。

・退職後、また元の職場で仕事をしているが、2年あまりの間、家に居れたことはよかったが、また仕事をする事となり、毎日の生活にメリハリがあり、仕事をする事になり健康にもよいと思う。

・仕事があることはとてもうれしいことです。ただ、気持ちは誰も若いつもりなのですが、体はついていけない所があると思いますので。ケガなどないように充分気をつけなければと思います。

・誰にでもできる仕事なら喜んでします。たとえば交通に関する仕事、子どもの見守り、民生委員の仕事など。

・元気なうちは現役で出来るよう、軽作業になっても働きたい。

・健康が許せば、大変いいことだ。

・年齢が高くてもテキパキ働く方、しっかり意見を言える方、気遣いや気配りがよく届く方、若い方の気づかないところを補佐できる方はたくさんいると思います。そういう方たちの働き先がもっと増えるよう望んでいます。

・働けるのは元気でおれる事でもあると思うので、無理なくできる仕事、時間帯で役に立ちたい。

・健康であればいつまでも働きたい。

## 【意欲的でないご意見】

- ・年寄りというだけで接し方が違う。家から出て行く気力失っていく。
- ・将来が安心なら(身体的・精神的)働きたくない。不安なので仕方なく働いている。
- ・今、私は厚生年金を受給していますが、60歳を過ぎても出来る限り就労しましょう。という割には、月額28万円を越えた額の1/2を年金から減額するのは逆に就労に対する意欲を削ぐことになっていませんか。
- ・老人がいつまでも働くと若い人の職がなくなる。
- ・高齢者＝収入が低いが定着しているのが気に入らない。
- ・現役時代、家族のことも顧みないで66歳まで会社に貢献し、燃え尽きた感じでおります。老後は家内に恩返しのためと、孫にかける時間をとりたい。たとえ就労しても税金に取られる感覚があり嫌気を感じます。
- ・厚生年金に加えた収入を得ると、社会保険料等が大幅にUPするのでやってられない。
- ・高齢者が若者の妨げになるような働きは慎むべきです。これからの世代が頑張れるようサポートし、賃金面でも譲れる範囲で。
- ・第2の人生を歩む中で、意にそぐわない拘束は希望しない。フリーな状態で今までに見えなかった事を自然とともに感じる時間を大切にしたい。



## 【ハローワーク、シルバー人材センターに関する意見】

- ・これから年金支給が遅くなる中、65～70 歳くらいの人にも就業できる機会を増やすべき。ハローワークやシルバーに行っても仕事がなかった。
- ・ハローワークの求人を見ても、高齢者に対してごく限定的な職種しかなく、いつもあきらめの心境です
- ・総社市民の方はシルバー人材センターの要員を大切に思ってくださっている人が多いように感じ感心させられます。市全体の雰囲気が良いのでは。
- ・シルバー人材センターだけでなく、高齢者が出来る仕事(受付や管理人で若い人でなくてもよい仕事)。
- ・シルバー人材センターはやや不安がある。
- ・シルバー人材センターのイメージがはっきり言ってよくない。そういう話はよく聞きます。だからシルバー人材センターでは絶対働きたくないと思ってます。
- ・シルバーで働いているが、同じ人ばかり仕事があって、声がかからない人は私のように月に4時間で多い人は何倍も働いている。登録しているが、仕事をえり好みしているわけではないのですが。
- ・この程度の調査項目で何を確認しようとしているのですか。シルバー人材センターのアピールが目的なのですか。主旨が不明ですね。
- ・シルバー人材センターは加入者が多く仕事が回ってこない。
- ・シルバー総社(市報)に企業様からの求人を載せていただけるとありがたいです。「こんな仕事やってます」はたくさんの仕事があってよいのですが、時給の表示がないので応募しにくいというのではないのでしょうか。
- ・以前、シルバーで活動していたが、人間関係があまりよくない。自己中心の人が多い。
- ・シルバー人材センターの内容等詳しいパンフレット及び会員登録手続き方法など送付してもらいたい。
- ・私は以前、シルバー人材センターに登録していましたが、一部の登録者のみに仕事を斡旋し、私はほとんど斡旋してもらえなかったので退会しました。職員1名に嫌われたのが原因と退会後に判りました。この傾向は今でもあるそうです。
- ・仕事をやめて3年がきます。まだまだ働きたい気持ちはありますが、現実 55 歳くらいから記憶力や体力がなくなってきたのは自分でもわかります。ハローワークで新しい仕事はハードルが高いですと言われました。単純な作業しかできないと思います。
- ・シルバー人材センターは仕事を選ぶことができるのでしょうか。
- ・シルバー人材センターの内容をもう少し詳しく知りたい。
- ・ハローワークでは求人が少ない。

## 【健康、介護に関する意見】

- ・働きたいけど病気のため働けない。
- ・家族の介護をしています。それが終わればボランティアをしたい気持ちはありますが、そのときに動けるかどうか。
- ・高齢の方でも心身ともにお元気な方はたくさんいらっしゃると思いますが、身体に不具合がいろいろ出てくると、一緒に働く人がいる場合、その人に合わせて仕事をすると少しつらい気持ちになったり無理をして後で後悔することもあります。
- ・ケガが一番心配です。
- ・協力したくても足がちよつと長い時間は無理。かえって迷惑になるかも。
- ・働く気はあっても、体の具合が悪い人はどうすることもできない。収入もない。
- ・私は持病があり、体調が不安定なため、働くことが難しいです。
- ・病気持ちで働きたくても出来ない人がいる。そういう人たちにはこのアンケートができないことを知ってほしい。
- ・脳梗塞で働けない。
- ・健康体ならば活動するのは当然と思うが、障がいがあり、したくてもできない。視力、聴力、体力等、外見ではわからないこともある。
- ・66歳まで仕事をしていたが、現在腰痛が時々あるので、勤める気がしない。手伝い程度のボランティアや施設の各販売等のことならできるように思えるので考えてみたい。
- ・現在、膝痛・腰痛があるため、外で働くことに不安があります。
- ・身内に91歳の高齢者が2人いるため、心身の余裕がありません。
- ・働く上での仕事の内容がよくないと思います。介護をしていて働けません。
- ・母の介護のため、しっかり就労することは無理。
- ・高齢者介護中で仕事など今現在考えられない。家事・農業など我が家での仕事に手一杯の状態。就労に対する意見ではありませんが、我が家で年寄りの面倒を見ることは大変であり、ストレスもあります。
- ・仕事をしたい気持ちはありますが、現実、年寄りの世話をしているため、思うように動けず、見ていただけるところがあれば、もっと自由に動けるので、そちらの方を充実していただければと思っています。
- ・主人が要介護1、私が半年前にがんの手術「働きたくない」のではなく、「働けない」という事情があります。
- ・働きたいが、体調と家族の介護があり働けない。
- ・家庭的に仕事ができる状況ではないので、深く考えられません。
- ・親の介護があり、60歳で退職しなければなりません。現在も介護は続いています。働ける環境でないのも何もいえません。
- ・介護と就労のバランスが難しい。年金だけの生活はとても厳しいものがあり、少しは働いて生活の助けにしていきたいと考えている。生き生きと生活できる様願っているし、自分なりに努力も必要である。

## 【ボランティアに関する意見】

- ・元気なうちは働くのがよい。働くことで元気でいられる。ボランティアに参加することで人の役に立ち、自分に喜びが生まれる。
- ・現在、管理ボランティア活動をしている。今後も続けたい。
- ・健康に十分注意しつつ、いつまでも長く仕事・ボランティア活動、家事、レクリエーション等が行えるようにしたい。なんでもかんでも行政に頼る事は好ましくない。
- ・健康であれば働くのもよいかと思えます。ゆとりがあればボランティアなどして他の人と交流した方がよい。
- ・経験を生かした業務を。地域ボランティアの情報センターを希望します。
- ・自分のやりたい事、好きな事がしたい。ボランティアは回ってきます。
- ・元気な高齢者は今までの経験を生かして社会奉仕が出来たらいいと思う。

## 【その他意見】

- ・できるだけ頑張って働く場所があれば。
- ・自分の将来は自分で考えておかなければならないと思う。
- ・高齢者 60～70 歳までは不満。高齢者とは 70 歳以上。現在 60 歳代の人も働いています。
- ・土と親しむ事を考えてみては！！
- ・きつい仕事の割には時給が安い。
- ・夫の農業の手伝い、子どもたちの応援(孫育て)、趣味を通じて地域の皆様との交流で元気を維持したいと思っています。働いてはいませんが、忙しいです。
- ・いつも家事や畑仕事をしているので、その様な事であればできるが、お金をもらうとなればそう簡単ではないように思いますが。
- ・楽しく作業することが一番だと思う。
- ・働く時間が自由で、職場まで送迎がある事。
- ・昔、良い人材が入っていたのに会長がなかなか理解していなくて、やめずに人材の人がやめた事があった。しっかりと良い人が働ける環境を作ってほしい。
- ・生活のために働いていますが、趣味など仕事以外だけでは生きがいを感じる事が出来ません。社会との接点、もう一つの居場所になっています。
- ・退職後、働く場所があれば生活の不安がないので利用したいが、時給が安いと年金だけでは無理なので考えてほしいです。
- ・いつまでも元気で働けるという事はみんなが望んでいると思います。座っててもできるような仕事があればよいと思います(家で)。
- ・高齢者でも働きやすい環境にしてほしい。
- ・賃金が 800 円/H と聞いている。もう少し高くしてほしい。
- ・まだ 60 歳なので高齢者との自覚がないが、就業時間が長いと疲れを感じます。
- ・働ける場又は就労先の理解が必要。
- ・障がい者就労の所へ行ったことがあるが、年齢のことでなかなか良いものがない。
- ・体が動く限りはと思うが、就労という言葉が重く感じることもある。
- ・働きたい意欲があっても五感が老化してきている者でも働く場所あるのか？
- ・楽しく働けてそれが人の役に立っているとわかるのが一番。お金は交通費ができれば OK。つらく人間関係に悩んでまで働きたくないし、働く元気もない。
- ・自宅生活が長くなったら外での就労意欲に欠けてくるし、不安も出てきます。出来たらもう少し早いうちに働けるようになれば。
- ・近場であれば 1 時間だけでも行って良いと思っている。
- ・介護は資格が必要なのでは？車での送迎は・・・。
- ・資料を送付してもらいたい。
- ・就労中に事故があった場合、保障はどうなっているのか知りたい。保険・保障手当が充実していないと参加したくない。
- ・楽に働ける環境整備が必要だと思う。
- ・上下関係のない職場、その人にあった仕事。
- ・職種をたくさん用意してほしい。個々の能力に応じて選択可能にしてほしい。
- ・心身ともに無理のない職場第一です。なかなか理想像だと思います。

# 自由記述

- ・若い人の協力が必要と理解。
- ・病院に行くために歩けない方等に気軽に車椅子の無料貸し出しがあればいいと思う(現在、このような制度があればこの意見は特に必要なし)。
- ・家の仕事だけでいっぱいです(草刈, 草取など)。
- ・気力はある, 体力の衰えを感じる年齢となり, 特別な持病もなければ世の中に出てみたい気にもなりますが, 今の時代はたしてそういう場所があるのでしょうか。一人暮らしですので, 趣味で日々を過ごしていますが, 働きたいと最近思うようになりました。
- ・身体の不自由なところを気を遣ってくれるなら働いてみたいと思うが, 今はあまり考えれない。
- ・職場での人間関係の整備。
- ・研修期間が必要。
- ・賃金が若い人と同等の責任を持って仕事をしているのにもかかわらず, 安いので少し不満。
- ・今の 65~70 歳くらいの人は若く見えるし, 元気なので, あまり年寄り扱いしないほうがよいと思う(高齢者の方も偉そうにしないで, 少しゆずる所がほしい)。
- ・働ける人や働かざるをえない人は今までと同じような慣れた仕事を続けられることが理想。
- ・無理のない(3 日/週, 6 時間/日等)の労働条件で経験や知識を活用できるものはあればよい。
- ・働く場所の確保が大事だと思う。
- ・もっと高齢者に対して宣伝をしてほしい。
- ・以前に比べれば, 門戸は広がってきているように思えます。
- ・雇用側が高齢者の能力に応じた対応(ことば使いなど)をしてもらえて, それに応じた報酬を与えられれば仕事も楽しくなる。前回の勤務先はある種奴隷のようだった。外国人の研修扱い。
- ・現在は, 月に2回ほど趣味と技術をいかした仕事を楽しんでいます。
- ・同居の娘夫婦が共稼ぎのため, 家事を一切まかされているため, 働きたくても働けない。
- ・経験と資格をいかせる仕事があれば。
- ・慣れた仕事ができればよい。
- ・キャリアインタレストを体系化した組織をつくれればよい。
- ・それぞれの特技がいかせる場があればと思います。
- ・現在の高齢者は元気です。自分は自由に暮らしていきたい。
- ・働く意識があっても就労は難しいと思います。サンロードは定年ということでパート(4~5時)でも切られました。市も関与した地元の企業, 元気な人で働く意志のある人を使うということはないのですか。
- ・年金だけでは生活できないから収入がほしい。
- ・若者の就労を奪ってはいけないので, 雑用・補助程度の仕事内容での就労は, 高齢者も刺激があってよいと思います。
- ・趣味程度の考えで働くなら雇用する方が迷惑する。少しでも賃金を受け取るなら責任を自覚してほしい。
- ・今まで 42 年間働いてきて, 今後社会のためにもっと協力すればよいが, 大家族で家庭を大事にしていきたいのでご期待にそえないので申し訳なく思っている。
- ・無理のないように働かされている。月3回のボランティア活動をしているので, 仕事にふりまわされたくない。
- ・毎日ジムに行っていますが, お元気な高齢の方がたくさん暇をもてあましています。人手不足



といわれながら、もっと就業できるように。仕事をしていると年金がとめられるのもよくない。

- ・病気でも可能な作業はあるか。
- ・自立心を持つ仕組みを作ること。生き生き人生の醸成。
- ・3人で1人前の働き。
- ・農地を大事に守っている。
- ・「高齢者でも元気」といっても体力は確実に落ちている。年金だけでは生活できないので働いているが働けなくなるとどうしよう。希望する職種が多ければいいけどそれも難しい。
- ・働く意欲のある人は就労していただければと思います。
- ・定年退職している高齢者というだけで賃金があまりにも私がいる職場では低すぎる。能力で決めてほしいです。
- ・60歳をすぎればなかなか希望する職がない。
- ・今までの仕事を引き継いだ内容であればよいと思う。
- ・仕事をしている方が元気であることができると思う。
- ・農業を一年中している者にとって就労は難しいです。
- ・現役で働いていたところから求められてますので答えて依頼があれば行きます。
- ・働くというのは外にできることばかりでしょうか。家で家族を支えたり、孫の守をしたり、十分元気で働いている人も思うのですけど。質問内容にうまく答えられたかどうか。
- ・そのときの体調によると思う。
- ・高齢者の就労も大切かもしれないが、若者の正規雇用が将来のためにも最も大切なことではありませんか。
- ・生活のために働きたいと思うが、体力の面、家事、畑仕事があるので出られない。
- ・私のところにも高齢者の方が職につかれています。あれやこれやと多く求めすぎだと思うので、特に機械を使うなど頭を使う仕事を若い方たちと同じようには無理なので、企業もそのことを理解して雇用してほしい。
- ・体力的に段々と劣ってくるので活動も制限されてくると思うのでなかなか難しい面も多いと思う。ボランティア的な活動がやりやすいとは思いますが・・・。
- ・記憶力、体力等おとろえを感じます。仕事をしてお金をいただくとなると責任も当然かかってきます。それがストレスとなると気後れします。
- ・現在の年齢では働きたくはないが、若い時から続けて働いていけば(50~60歳くらいまで働いていけば)今の年齢でも働いていると思うが、問8の1,4等の条件が必要だと思います。
- ・週に3~4日で、3時間~4時間でよければ。
- ・高齢者になると仕事も限られてくると思います。その人に合った仕事ができるよう簡単に仕事の一覧表など、公共施設に張り出していただければ目につくところであれば働ける意欲も出てくるかと思えます。
- ・60代といっても最後の一年ですので、就労への意欲もなくなりました。60代前半は専門性を生かしての仕事ができたかと思ってました。事実、いくらか働きました。60代の皆さんに積極的に就労機会を与えてあげてほしいと思います。年金受給がありながら、少々の賃金をいただきながらの高齢者の就労は理想だと思います。働きたくないのではなく、家の管理や孫の世話で余裕がありません。日々、時間の許す限り、体力の限界まで働いています。私たち60代がいつの世代にも全力で働いてきた者が多いです。まだまだ余力を残している人がたくさんおられます。財産管理や子育て支援も大切な役目だと思うので、問4の設問に抵抗を感じます。あなたは現在、就労していますか？だと抵抗がないです。

高齢者の就労等に対する意識調査

報告書

平成 28 年 6 月

---

---